



モニターはパイザー、ヘッドレスト&モニターと対応。フューチャー感やエアコン吹出口、モニターパネル下はブレンツェンにより豪華なアップ。



ホイールはランクル200E用DC DOUBLE EIGHT [STYLE]だが、ボディ同色のホイール塗り分けすることで個性が際立っている。ハイフレールやドステップに白色LEDを埋め込むことでナイトインジックも存在感を示す。組み付けはアプロローを加工して隠すように組み込みLEDウインカーだ。点灯時に目立つので安全性も高い。マフラーはワンオフステンサイズ4本出し。



DIG
THE
WHEEL



DTW004
DOUBLE EIGHT 22"
feat. TOYOTA
LANDCRUISER CYGNUS

DTW005
DOUBLE EIGHT 22"
feat. TOYOTA LANDCRUISER 200

Photograph by Kazufusa Masuda
Text by Kazufusa Masuda
Owner: Takahiro Koyama/LandCruiser 200
Source: Call -052-652-1234(GMG)
www.gmgll.com
Special Thanks to Double Eight(052-651-6151)

新アイテムでシンプルさと近未来をミックス

ランクル200の発売と同時に立ち上げられた、ホイール&エアロメーカーが「DOUBLE EIGHT」だ。ランクル200のパーツを始め、今後はシグナスやランクル100、プラドと展開予定である。そのDOUBLE EIGHTのデモカー・ランクル200には、早速新作エアロ&マフラーが装着されていた。エアロは純正ラインを崩さないことコタワリ、特にフェンダーサイドのプレスラインから繋がる前後エアロラインの滑らかさは秀逸だ。価格はFハーフが7万6650円、Rハーフが6万8250円(セットで13万2300

円)。色付き設定を選ぶこともでき、1トーンは1万5750円、2トーンは2万1000円。ホワイトパールは別途3150円となる。そしてワイルドなデザインのステンレスマフラーは18万9000円だ。GMGのデモカー・シグナスも同様だが、全体的なコンセプトはシンプル路線となる。両車ともにスピナーを想像させる造形のホイール「STYLE」(10万9200円/1本)の22インチが組み合わされる。メインとサブのスポークはそれぞれ逆方向に組まれ、立体感を表現。多面構造により走行時にはさらに揺き

が増幅され、斬新かつオシャレなシルエットを実現する。シグナスはシンプルながらもさり気ない近未来志向が特徴だ。特にボディ裏にインストールされたLEDウインカーは点灯すると深き上げて見え、ほのかな優越感に浸れるほど。ルーフやサイドのLEDは、取入で光力が強く寿命が長い外装電装用を使うコダワリ具合だ。



ホイールはDC DOUBLE EIGHT [STYLE]の22インチ。フロントグリルはボディ同色とされ、Fハーフは防錆正フォグを流すためのデザインで、塗装するだけでヘッドライトと同形跡となる。モニターはヘッドレスト&4枚とシンプルな構成。マフラーは4本出しのワンオフエアロがそのまま展開。マフラーは軽(内向き)にして少クワイアを出す。少クワイア出口に保護を付けることでリアから見た時により美しいラインを出している。片側2本出しのオールステンマフラーは中間から出てくる。



SHOW GOES ON!!

NAGOYA AUTO TREND 2008

EXHIBITION NOTE_Page:01-05

Date: March Fri_07 ~
Sun_09 2008
Location: PORT MESSA
NAGOYA

名古屋オートトレンド2008

Photograph by Kazufusa Masuda
Text by Naoki Usuike
Source: Call 052-249-0089 (名古屋オートトレンド事務局)
www.na-autotrend.com

思い思いの仕様に仕上げられる懐の深さ LUXURY部門の未来は明るく楽しく面白い

3月7日~9日にかけて、ポートメッセなごやで開催された名古屋オートトレンド2008。会場となった1~3号館には個性的なミニコミングカーやドレスアップカー、豪華なオーディオ仕様にスーパーカーとギンギンと並んでいた。もちろん国内車も少なく、ラグジュアリー系として仕上げられた車も数多い。今年のトレンドが熱いというキャッチコピーに間違いはなかった。とはいえずして

ラグジュアリー仕様として、今後の傾向が見えてくるわけではない。というのもこれまでも増して様々な方向性にドレスアップのベクトルが向いていたからだ。純正らしさを残すことにこだわった仕様、より豪華さや優雅さを求めた仕様、あるいはモニター類や光りモノで華やかな空間を目指した仕様など様々な方向性があるのももちろんだが、それぞれがより進化しているのだ。目標

タイムや音高出力など、より具体的な数値で目指せるサーキット仕様などは面白い。ラグジュアリーの分野は日進月歩が豪華になってしまいがちだ。だが、逆に言えばなんでもWELCOMEな世界だからこそラグジュアリーの世界は面白い。飾りが少ないからこそ思いの高級感、個性を出して仕上げられるのだ。改めてユーザー側としての楽しさが実感できた。



DOMESTIC >> セダンありSUVあり、そしてピックアップトラックありと様々なジャンルの国産車ブース 身近な存在なだけに愛車にも取り入れたいポイントが数多し!!



GMCのランクル200には26インチのVellano VSEを装着していた。ちなみにサイズは10.0Jの+45だ。エアロはDOUBLE EIGHTの、フロントウイングに黒い塗装が施されてボディにコダワリが見える。前後バンパー下部は色替もすることも可能に製作。



こちらのシブタもGMCが出展した車種だ。ボディ色を純正のベージュが個性だ。前後22インチホイールはDOUBLE EIGHT [STYLE]で、サイズは9.5J +50だ。全体的には純正の4x4を残しつつ近未来的に仕上げられたものに好印象だ。



DOUBLE EIGHT

2008 DEBUT

- WHEEL : STYLE (3+3+3) 22inch×9.5J +50 (CHROME) ¥104,000 (税込 ¥109,200)
- FRONT HALF SPOILER ¥73,000 (税込 ¥76,000)
- REAR HALF SPOILER ¥65,000 (税込 ¥68,200)
- F/R SET PRICE ¥126,000 (税込 ¥132,000)
- MUFFLER ¥180,000 (税込 ¥187,000)
- REAR WING SPOILER coming soon...



So stylish
So cool



DOUBLE EIGHT

Tel.052-651-5151

1-10 Kawasetsudori, Minato-ku, Nagoya-shi, Aichi 465-0073 JAPAN

www.double-eight.jp